

キトラ古墳周辺地区 基本計画検討委員会（第1回）

●検討資料骨子

I. 計画地の概要

1. 上位計画等における計画地の位置付け

各種上位計画におけるキトラ古墳周辺地区の位置付けの確認

- ・ 歴史的風土審議会答申
- ・ 第3次明日香村総合計画
- ・ 第3次明日香村整備計画

2. 計画地周辺の立地と概況

計画地周辺の立地と概況の確認

II. これまでの経緯と関連調査結果

1. 基本構想検討委員会における検討概要

平成12年度に開催された「キトラ古墳周辺地区（仮称）基本構想検討委員会」における検討概要の確認をおこなう。

2. 飛鳥地方における最近の動向

飛鳥地方における遺跡等の発掘状況と、増大する来訪者に対する利便性の確保に向けた交通システム社会実験・利用実態把握・施設整備等の各種取り組みについて報告する。

- （1）遺跡等の発見、発掘について
- （2）交通システムに関する社会実験について
- （3）公園利用実態調査結果について
- （4）明日香村における各種計画について

Ⅲ. 計画基本方針の検討

1. 基本方針

基本構想で示された基本的考え方を引き継ぎ、キトラ古墳周辺地区の基本方針と各方針における考え方を次のように設定する。

- (1) **キトラ古墳保存活用の方針**
 - ・文化財周辺環境の保全
 - ・文化財周辺環境の創出
- (2) **歴史的風土保存活用の方針**
 - ・自然・人文環境が一体となった歴史的風土の保存活用
 - ・歴史的風土を生かした散策・休養・展望需要への対応
- (3) **体験的歴史学習の展開の方針**
 - ・キトラ古墳にまつわる展示の場の形成
 - ・文化財を通じた、体験的歴史学習の場の形成
- (4) **新しいサービスの提供と地域活性化との連携方策に関する方針**
 - ・利用者の利便性向上の寄与する機能の導入
 - ・市民参加による維持保全活動の導入
 - ・新しい公園維持管理手法への対応した管理施設の導入
 - ・地域波及効果の高い施設の導入

2. ゾーニング計画

基本方針を受けて、次に示すように4つのエリアを区分した上で、さらに13ゾーンに区分する。

- (1) **古墳及び周辺環境保全エリア**
 - ・古墳保全ゾーン（古墳本体）
 - ・古墳鑑賞ゾーン（古墳鑑賞広場）
- (2) **歴史体験学習エリア**
 - ・歴史体験ゾーン（拠点展示施設）
 - ・歴史体験ゾーン（歴史体験広場）
 - ・サブエントランスゾーン（サブ駐車場）
 - ・風景創出・鑑賞ゾーン（眺望広場）
- (3) **歴史的風土保存活用エリア**
 - ・休憩ゾーン（中央広場）
 - ・田園環境保全ゾーン（谷部）
 - ・田園環境保全ゾーン（里山）
 - ・展望ゾーン（眺望・交流広場）
 - ・田園環境創出ゾーン（散策・休憩広場）
- (4) **情報案内エリア**
 - ・メインエントランスゾーン（情報案内施設、駐車場）
 - ・管理ゾーン（管理施設）

3. 周辺地区との協調整備の考え方

キトラ古墳周辺地区整備と関連性の高い場所や将来計画について協調整備を検討する。

- (1) 明日香村近隣公園
- (2) 古都法による買入地
- (3) 周遊歩道

4. 動線計画の考え方

(1) アクセス道路

自家用車、観光バス、自転車、徒歩の各交通手段に対応したアプローチルート及びエントランスとなる箇所を各ゾーンに対応させて設定。

(2) 園内動線

整備にあたっての基本方針と来園者の活動との関係を以下のように設定して、園内動線を検討。

<基本方針>

- キトラ古墳保存活用.....文化財の鑑賞
- 歴史的風土保存活用.....散策・休憩・展望
- 体験的歴史学習の展開.....体験・学習
- 新しいサービス提供と地域活性化との連携.....情報・サービス・交流

<主たる活動>